

事業所名

株式会社ルート (ルート)

支援プログラム (参考様式)

作成日

7年

3月

1日

法人 (事業所) 理念	一人ひとりが、どうしたら一番より良く生きていけるかを追求し、その人の望む生活の実現や継続の為に、職員が一丸となり、関わるすべての人の『これから』をサポートするとともに、社員のやりがいと働きやすさを両立した活気ある会社となり、地域から常に求められる企業として、社会に貢献し続けます。						
支援方針	1. 私たちは、子どもたちの安心できる場所・環境を提供し、子どもたちが自分で選択する機会をつくり、様々な体験・経験を安全に見守ります。 1. 私たちは、子どもたちを対等な存在として接し、約束は必ず守ります。 1. 私たちは、子どもたちの『これから』を保護者さまとともに考え、よき理解者であり続けます。						
営業時間	9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	「自分のことは自分でする」ことができるように、日々の生活の中で自立した生活を送るための基礎を育みます。日常生活動作や、手段的日常生活動作の獲得を目指します。TEACCHプログラムを用い、環境や場所、時間などの構造化を行い、子供たち自身の能力を発揮できるように支援します。					
	運動・感覚	不器用さのある子どもたちの日常生活における様々な困り感を、遊びを通して「できた！」にかえていけるよう支援します。また、保有する感覚の向上のためのゲーム遊びや、体育館など外部施設や公園などで、思い切り体を動かします。					
	認知・行動	子どもたちの発達段階や個々のニーズに応じ、多様な方法を組み合わせることで、豊かな認知能力と適応力を身に付け、自信を持って行動できるようになるよう支援します。行動障害のある子どもたちに対して、行動の背景を理解し、刺激を減らし安心できる環境を作るなどの予防策や一人一人の行動の原因をさぐり、適切な対応をしていきます。					
	言語コミュニケーション	様々なコミュニケーション手段を活用し、自分の気持ちや考えを伝えたり、相手の意図を理解したりできるようになるよう支援します。そのための語彙の拡充や読み書き能力も向上させていきます。また必要に応じてPECSを活用し、自分から発信する力を身につけていきます。					
	人間関係社会性	みんなで協力する遊びや、ルールがある遊びなどの集団活動や、友達のために何かをする機会を作るなど「助け合う」体験を増やします。また、様々なトラブルが起きた時に対応する力や社会ルールを練習したりと、自己形成と他者とうまく関わるための基礎的な力を育てます。					
家族支援	保護者さまからの質問や要望などには、真摯に取り組みます。また必要に応じて、お子さまの状態や支援内容、今後の取り組みなど保護者さまと共有していきます。また、保護者さまからの相談に対しては即座に適切な助言を行います	移行支援	スケジュール管理、金銭管理、買い物や公共交通機関の利用、自己理解ほか、進学、就労、社会生活などライフステージの切り替えを見据え、スムーズに移行ができるようにサポートしていきます。				
地域支援・地域連携	子どもたちの生活や生活を支えるため、保育所・学校、相談支援事業所や各種関係機関などと連携を図ります。	職員の質の向上	社内・社外の研修に積極的に参加し、障害特性や支援に対する知識を学びます。また、会社理念や職員一人一人の価値観の共有や、職員間でのコミュニケーションを促進し、チーム力向上に努めます。				
主な行事等	学校がある日は、節分やハロウィンパーティー、クリスマス会など毎月季節に合わせた催しを行っています。長期休暇時は、交通安全教室やプール・公園・アスレチック・釣り・遠足・ボウリング他の屋外活動や、避難訓練、夏祭りやクッキング、ビンゴ大会他、ほぼ毎日のように催しを開催しています。						